学校種別: 大学	学校課程コード: 1715-067-510
所在地都道府県: 新潟県	審査受付番号: 191056
学校名 課程名: 新潟工科大学 工学部 工学科	
対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2019/03/29
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築基礎製図	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅱ	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅲ	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅳ	4年	2
①建築設計製図	建築図法	1年	2
		小計	12
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
		小計	14
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学・演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート・土質構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建物の耐震構造	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学	3年	2
		小計	15
⑧建築生産	建築施工	3年	2
⑧建築生産	建築生産・マネジメント	4年	2
		小計	4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	地球環境とエネルギー	1年	2
⑩複合関連科目	入門CAD	2年	2
⑩複合関連科目	福祉住環境	3年	2
⑩複合関連科目	都市デザイン	3年	2
⑩複合関連科目	建築コース実験Ⅰ	2年	2
⑩複合関連科目	建築コース実験Ⅱ	2年	2
⑩複合関連科目	雪と都市・建築	3年	2
⑩複合関連科目	都市防災コース実験Ⅰ	2年	2
⑩複合関連科目	都市防災コース実験Ⅱ	2年	2
⑩複合関連科目	都市環境防災工学	3年	2
⑩複合関連科目	地盤防災工学	3年	2
⑩複合関連科目	防災まちづくり	3年	2
⑩複合関連科目	環境防災シミュレーション	3年	2
⑩複合関連科目	建築コース実験Ⅲ	3年	2
⑩複合関連科目	建築コース実験Ⅳ	3年	2
⑩複合関連科目	都市防災コース実験Ⅲ	3年	2

学校種別：大学

学校課程コード：1715-067-510

所在地都道府県：新潟県

審査受付番号：191056

学校名 課程名：新潟工科大学 工学部 工学科

対象入学年：令和7年度(2025年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2019/03/29

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	都市防災コース実験Ⅳ	3年	2
⑩複合関連科目	建築系CG	2年	2
⑩複合関連科目	都市と環境	2年	2
⑩複合関連科目	建築・都市防災総合演習Ⅰ	3年	1
⑩複合関連科目	建築・都市防災総合演習Ⅱ	3年	1
小計			40
①～⑨計			47
①～⑩計			87

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。